

広津 柳浪(ひろつ りゅうろう)

資 料

短冊『岸と舟 はなし流るる 納涼かな 柳浪』

作 者

1861(文久元). 6. 8—1928(昭和3). 10. 15

肥前(長崎県)長崎生まれ。

明治20年「女子参政屋中楼」で注目される。明治22年硯友社の同人になる。「黒蜥蜴」「今戸心中」などの深刻小説で知られる。明治終わりに執筆活動を止める。

参考文献

『定本広津柳浪作品集(全3)』(紅野敏郎／編集 冬夏書房 1982. 12 [県立 918. 6/529/1-3])

『幻想の近代 逍遙・美妙・柳浪』(山田有策／著 おうふう 2001. 11 [県立 910. 26LL/1947(21449871)])

